

あつまれ みんなの力作

白浜小学校



94

我が家の家庭教育

篠本三区 伊橋 ふみ子

我が家は、両親と主人と中学生の長男と小学生の長女の6人家族です。

我が家では、おじいさんとおばあさんが、子供時代の話や戦争時代の話、そして経験した事などを子供たちに聞かせてくれます。また、おじい

さんは、家族の健康の為に野菜作りを趣味としています。おばあさんは、昔ながらのおふくろの味を作ってくれます。主人も夕食の時、今日のでき事などを子供たちと語り合います。長男が小学生の頃は、一緒にキャッチボールをし、一

緒にプールに入り、

親子三代のふれあいから

るのだと思います。

将棋などを共に楽しんでくれました。長男と接する時、長女と接する時、子供心に戻って遊んでくれています。母親として私は、2人の子の話をゆっくり聞いてやる事、一緒に買い物に出かけたり、一緒に遊んだり、時には手作りの

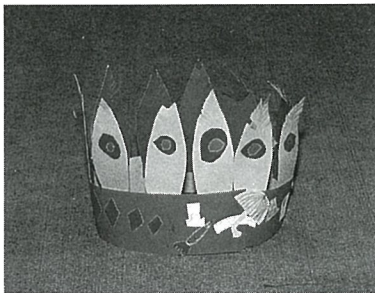
おやつなどを作ったりする事を心がけています。両親や主人に対する心づかいにも、気をつけたいと思っています。家族の話や手作りの味、親子のふれあいの中から、人としての温かさや思いやりを知り、人としての生きる道を自然に知

るのだと思います。長女は、私が玄関を掃けば手伝いたがり、洗濯をすればやりたがり、自分のくつ下などを洗います。洗濯物を取り込もうとすると、私の後からやってきて、やはり手伝おうとします。昔、自分が幼い頃、母親の後を追って歩いた日を



2年1組 田中 健一くん

※どんな形にしようかと考えながら作りました。ぼくは、インディアン のぼうしにしました。



『インディアンのぼうし』



4年2組 実川 浩子さん



実川 浩子

※全体の文字の中心が、まがらないように気をつけて書きました。



▲話を聞いてやり、一緒にいることを心がけています

思い出します。私がやる事すべてをやりたいがり、手伝おうとしてくれる娘。娘がやる時間がかるのですが、将来の本人の為と思いい気を長くして手伝ってもらっています。

教えて頂きながら、子供と共に成長して行く様心がけています。主人と共に人としての道を忘れずに、一生懸命に生きる姿を子供たちに、見せて行きたいと思っています。そして毎日の生活の中で言うべき事は言い、親としてやるべき事は実践したいと思えます。

そうして自然に、家庭内のやるべき仕事を身につけていくのだと思います。まだまだ未熟な主人と私は、親子そろって両親に色々な面で教わり、また、他の方々に

子供たちが大人になった時、感謝する心と思いいやりの心を忘れずに、自分なりの人生を着実に歩んで欲しいと、願っています。